

年明けと共に COVID19 の騒動となり、令和 2 年の夜明けは騒がしく始まりました。東京オリンピック・パラリンピックは来年に延期されることとなりましたが、会員の皆様におかれましては日頃の業務をつつがなく進められていることと推し量るばかりです。

年号を跨ぐこととなった今年度を振り返り、建築士会県南支部の活動記録をご報告いたします。

県南支部ホームページ

<http://kenken-nannan.com/>

県南支部 Facebook ページ

<https://www.facebook.com/kenkennannan/>

小さな情報は県南支部 Facebook ページにて更新しております。こまめな更新ではありませんが、現在の支部活動の状況を知りたい場合にはこちらをご覧ください。催し等の最新情報が得られます。また、ホームページでは会員のオープンハウスなど掲載可能です。ご希望の方はホームページ「お問い合わせ」よりご依頼ください。

■ 木のふれあいまつり

支部参加者 6 名(他支部 2 名、他協力 1 名)
10/6(日)東京新宿木材市場(株)埼玉センター

(一社)埼玉県木材協会からの依頼により、新座市内で開催されたイベントに参加しました。毎年開催され、今年は第 18 回だそうです。木材を中心とした子供向けイベントが 20 ほど出展しており、県南支部ではものづくり大学建設学科戸田研究室より資料の協力をいただき、「ピンボード」を出展しました。

ピンボードは 4 寸角柱を輪切りにした台に、鉛筆でタテヨコに格子線が引かれたものを用意します。格子の交点にクギを打ちつけ、カラー輪ゴムをクギに引っ掛けて絵や模様を描くというものです。

クギ打ち体験を通して、木材に親しんでもらおうという企画で、カラフルな模様と、クギを打つ音に誘われて、想像以上の集客がありました。

県南支部として他団体の事業に参加するのは初めてでしたが、他支部は他団体の事業に多数参加しているようですので、建築士会の一般市民への PR として今後も何かできればよいと感じる活動でした。

参加者総数は受付もないため我々は総数を把握できておりませんが、1000 人規模のイベントだと伺っています。



「ピンボード」は令和 2 年度関東甲信越ブロック会青年協議会茨城大会において、埼玉建築士会として出展予定で、本会青年委員会から 2 名の参加協力をいただきました。また、大工である浅田幹事のご主人にもご協力いただきましたことを、この場を借りて感謝申し上げます。



ピンボードで賑わってます。

■ 違反なくそう運動 法令説明会

参加者 35 名
10/11(金)ふるさと新座館

初めての民法改正により設計業界、建設業界は何か変わるのか。

アイランド新宿法律事務所の松村宏樹弁護士による「瑕疵は？時効は？暮らしにも影響が。債権法改正で何が変わる？」というテーマの講演をいただきました。細かくは再度調べて理解を深める必要がありますが、契約書内はより具体的に細かく決めておく必要があります。瑕疵(契約不履行)の時効も 5 年となるので、契約に関する法律知識が求められていることが分かりました。

その他、新座市の紹介、長期優良住宅認定について、建築基準法の改正についての講義がそれぞれありました。



講習会の様子

■ AGC ガラス建築ツアー

参加者 10 名
11/16(土)AGC studio および銀座周辺

今年度の見学会は AGC が開催しているガラス建築ツアーに参加してきました。

1 時間程のショールーム見学の後、銀座中央通りを 1 丁目から 7 丁目まで散策しました。イヤホンを着用し、AGC 社員 OB のツアーコンダクターが見所を解説しながら、ガラスによるファサードデザインについて学びました。YAMAHA 銀座においては建物内側からの見学もさせていただきました。日頃サッシに嵌めるだけの使い方しかしていないので良い刺激となりました。有名建築におけるガラス業界の裏話も交えながら、興味深いツアーでした。



銀座を歩き交う人々には、上空ばかりを見ている我々は異様に映ったことでしょう。

■ 第16回「建築展」

参加者 64名
12/14(土) 朝霞市産業文化センター

東洋大学ライフデザイン学部人間環境デザイン学科、日本大学芸術学部デザイン学科と共に、建築展を開催しました。今年是他支部からも出展があり、学生のボリュームの追いつくくらいにはなったでしょうか。

会場では昨年からのストローハウスと共に、木のふれあいまつりで出展したピンボードも行いました。子どもたちの気持ちを掴んだことから、親が連れられて、多くの来場者が見られました。

日大生には昨年に引き続き出展の学生がおり、2年続けて懇親会まで参加したため、会員と学生の距離も随分近くなりました。これも石田先生の県南支部入会のことがあるのこのことと思います。



■ 講習会

参加者 10名
2/26(水) 朝霞市産業文化センター

賛助会員であるニチハの協力により、「美屋根を支える下地材の規格と品質」というテーマの講習会が開催されました。多様化する屋根、屋根下地材の品質、耐火認定、素材活用の順で講習が行われました。

良く使われる、硬質木片セメント板と木毛セメント板の性能の違いについても学ぶことができました。

もちろん硬質木片セメント板の方が性能は高いのですが、厚さを変えても木毛セメント板を採用される傾向があるのはやはりコストの面があるのだと思います。ただ、強風に対するネジやクギの抜けにくさに関してはさすがに考えさせられる内容でした。

コロナウィルスの影響もありましたが、講習会は何とか無事に開催となりました。皆様も感染防止に努めながら、業務を遂行いただきたく思います。

■ 令和2年度通常総会(予定)

5/22(金) 17:00～(予定)

シ・イン北朝霞

通常総会を5/22(木)に開催を予定しています。

新型コロナウイルスの蔓延による行政の発表を注視しながら、開催時間の変更、開催の中止等も含め、今後柔軟な対応を検討してゆくつもりです。総会の案内が配布される時には支部通信と異なる場合がありますので、ご注意ください。

■ 支部長のつぶやき…2020.04.01

会員の皆さま、新型コロナウイルス感染症の影響により普段の生活、業務にも影響が出ている事と思います。外出自粛、制限、マスクなどの品不足また、業界では衛生設備系の納品時期未定等があり、本来なら桜を見て「今年も春だなあ～」とか言っている時期なのに…本当に大変だと思います。

しかし、今は本当に我慢の時だとも思いますので、皆様も出来る最大限の拡散防止行動に努めましょう。お願い致します。

さて、昨年度は何とか台風・コロナウィルスの影響の中、全ての予定行事を開催出来ました。これもひとえに会員の皆様のご協力のおかげです。

私も平成21年5月に支部長に就任して11年を経過しました。今年度は、役員改正の時期です。

今回は支部長を交代し若い世代に移行致します。

来月5月の総会の開催も危ぶまれておりますが、新鮮な執行部にご期待ください。

是非本年度も何卒よろしくお願い申し上げます。

……支部長 佐藤彰宏

■ 会員状況

会員数 71名

正会員 61名

賛助会員 10社

2020/4/1 現在

R2年度会費 振込先 埼玉りそな銀行 朝霞支店
(普) 1516868 埼玉建築士会県南支部

会費の納入の方は上記までお振込み下さい。

ご意見・ご要望は、
支部ホームページお問い合わせまで。
kenken-nannan.com